

市長と新成人による新春座談会 『川越の今とこれから』



今の川越についてどのように感じているのか？ 今後どのようなまちになってもらいたいのか？ 今年成人式を迎える皆さんに伺いました。

新成人の皆さん、おめでとうございます。今年成人式を迎える皆さんは約三千五百人。輝かしい一年の幕開けに当たり、成人式実行委員会のメンバー四人をお招きし、川合市長を囲んで座談会を開催しました。会話するうちに少しずつ打ち解けて、率直な意見を伺うことができました。

川越のことが好き！ ことが自慢！

市長 皆さんが川越に住んでいる年数や場所はそれぞれだと思います。皆さんにとって、川越の好きなところや自慢できるところは、どんなところですか。

西 人とのつながりを大切にしているところが好きです。私は小学校の時に岸町に引っ越ししてきました。川越には、下町のような優しさを感じました。甘やかすわけではなく、悪いことをしていたらきちんと教えてくれる。最初は反発したこともあったけれど、今考えるとそれは優しさだったんだと思います。人とのつながりを作るのは大変だけど、一人ひとりがそれを大切にしていけば、いろいろな意味で豊かなまちになると思います。それと、学校の友達に「どこに住んでるの？」と聞かれて、「川越」って答えると、みんな「蔵造りのおイモの所でしょ」「知ってる！」と言

ってくれます。意外と有名なので、びっくりしました。

市長 川越は昔からずっと住んでいる人が多いので、人情に厚い面はあると思います。原 一番すごいなと思うのは、

蔵造りの町並み。古くからの形がそのまま残されているのはすごいすてきだし、自慢できます。また、古い町並みを残しながらも、商店街が充実している、古いものにとらわれず、若者も住みやすいまちだと思います。さらに、商店街が充実しているが、豊かな自然も残っている。ほかに

矢野 高校生とき、セーレム交流団の方が私の家にホーム

ステイをしました。川越には案内できる場所がある、日本らしいものを感じてもらおうことができる、外国から来た人に良い経験ができたと思ってもらえるところが川越の良いところだと思います。教育面では、高校生の時に授業の見直しについて意見を求められました。そのときのように、ざっくばらんに意見を言える機会を増やしてもらって、生徒たちだけのディスカッションをやったら面白いと思います。自分の意見を持つている人がたくさんいるので、そこでの意見を教育や市の方針に反映できたらと思います。

清水 川越は、いろいろな活動に参加できて、活躍の場を与えてくれる市だと思います。今回の成人式実行委員会もそうです。実行委員会は、式典の第二部の企画をしています。内容をすべて自分たちで決められて、とても自由に活動できると感じ、頑張りがあります。成人式の記念品も自分たちの案で作りました。今年は、原君がデザインしました。

市長 私が自慢したいのは、川越は災害がとて少ないというところ。河川改修が進

んだことも影響していますね。川越には残念ながら山もないし海もない。でも、住むには良い所です。私は伊佐沼

の近くに住んでいて、天気の良い日は秩父の山並みや富士山が良く見えます。そのような自然はともいいですね。

今の川越のここを変えて！

市長 川越の良さを伺ってきましたが、今度は川越のここを変えてほしい、こんなところが良くないなどありましたら教えてください。遠慮せず、どんなことでも結構ですよ。

原 先程、交通の便の良さについて言いましたが、交通が中心地に偏っていて、中心地以外と二極化してしまっているイメージがあります。サークルで水上公園をよく利用しますが、「駅から遠くて移動し

にくい」と、友達から言われます。バスはあるのですが、分かりにくい。市内の交通手段が不便です。川越には移動しにくいというイメージがあつて、それは市内の動きにくさからくるのかなと思います。

矢野 結局、車。車がないとどうしようもない。

原 観光スポットまで行きにくいですね。駅から一番街へ導くものが少なく、分かりにくいような気がします。途中の道も、例えば道路の形状や街灯のデザインを変えると、雰囲気が変わって良いのではと思います。

西 一番街までの道が、通りたくなるような道だといいですね。

清水 観光の面で言うと、時の鐘の場所が分かりにくいです。看板も少なく。

原 川越を知っていて蔵造りも知っていないけど、時の鐘は知らないという人がいます。「蔵



原 崇之さん

学生。小さいころから絵を描いたり物を作ることが好きでした。今は、建築関係の仕事に携わりたいと思っています。20歳は、世間一般には大人です。でも、今まで子どもの目線で感じてきたことも忘れず、感性豊かな大人になりたいです。

造りの町並みって、古風な建物が並んでるんでしょ」というくらいで、「時の鐘」っていうワードを知っているのは市民が川越をよく知る人くらい。「そんなシンボルがあるんだ」みたいな。「時の鐘」っていう名称はそんなに知られていない。

清水 小江戸とは言われますが、時の鐘は意外と知られていないかもしれません。

市長 時の鐘は、一番街の方からはやや見えにくいですが、私も、ある所で、時の鐘のことを「火の見やぐら」と言われて驚いたことがあります。時の鐘は川越のシンボルですから、蔵造りと同じくらいに広めないといけませんね。そこに行きやすくする工夫が必

要ですね。蔵造りの建物は他のまちにもありますが、時の鐘はほかにはなかなかないものですから。

矢野 例えば、時の鐘をバックにきれいに写真が撮れる場所を準備しておいたら、絶対みんなそこに行くじゃないですか。そういう仕掛けがあるといいですよ。あと、川越に新幹線が通ると良いと思えます。新幹線の駅ができれば、人口も増えるし経済効果もすごく大きいと思うんです。

清水 でも栄え過ぎて川越じゃないと思う。吉祥寺は新幹線がなくても常に住みたいまちランキング一位。あそこは、人が多く集まる場所に車が来ないようにしていますよね。川越も、駅周辺などに車が集

中しないようにして、歩行者が安全に歩けるようにするっていいと思う。

市長 人の多いところは歩きやすく、ということですね。そのような交通政策はまだまだ足りない部分があるというのは感じています。交通政策については、駅前に限らず市内全体で考えています。

矢野 川越は、栄えていると思うんですけど、何が足りない。全国的に知られているブランドや商業施設を作ったらどうでしょうか。また、観光をもっと前面に出して、外国人の人にも来てもらえるようにするっていいと思います。

市長 そうですね。これからは、外国からの観光客を積極的に誘致する、来てもらうということに力を入れようと考えています。

清水 僕は、市内が暗いのがとても気になります。街灯が少なくて、夜すごく暗いんです。この間、電車で寝過ごしてしまつて、霞ヶ関から新河岸まで歩いたんですが、暗くて道が分からなかった。女性だったらさらに不安だと思っんです。

矢野 防犯対策としては、そういう所にコンビニとか二十四



時間営業の商業施設ができる
といいですね。コンビニがあ
ったら、誰かに後を付けられ
てるとか襲われそうになつた
ら入ることができません。

清水 でも畑とか田んぼがある
と明るくできないかもしれない。
夜中も明るかったら、作
物が育たないから。

市長 コンビニができるかどうか
に良いですけど、そのような
弊害もありますね。なかなか
難しいところですよ。防犯
灯や街灯の整備は、引き続き
進めていきます。また現在、
少しずつ街灯をLEDに替え
ています。節電にもなります
し、より明るくなります。

西 市内ですでに何か所がある
と思うんですが、自転車の専
用レーンを作って欲しいで

す。道が狭いので、走ってい
ると事故が多くなると思いま
す。

市長 皆さんに共通しているの
は、道路とか公共交通機関の
改善のようですね。それらが

これからの川越に望むこと

市長 市の改善点が見えてきた
ところで、将来の川越はどの
ようになつたら魅力的でしょ
うか。

矢野 今、少子化が問題になつ
ているのに、託児所とか保育
園が定員いっぱい預けられ
ない、だから育てられないと
いう悪循環が起きていると思
います。子育てしながら働
きたい女性が増えていと思
うんです。だから、子どもを

良くなると、今後の川越も良
くなるのかなと感じました。

西 町中の交通の流れが良い
と、人の流れも良くなって、
まちがどんどん活性化してい
くと思います。

預けられる施設を増やして欲
しいです。川越で育てる、ま
ちが子どもを大事にできれば
母親も働ける。働く母親の助
けになると思います。子育て
を地元でできるまちについて
ですよ。私は今働いていて、
将来は結婚して子どもを産む
かもしれない。でもやっぱり
働きたいんです。子育ても仕
事も、どっちもやりたいじゃ
ないですか。両立できる環境
が整つたまちはいいなと思
います。川越から出て行こう
とは思わなくなります。

西 子どもを一時的に預けられ
る施設もあるといいです。働
いているお母さんだけでなく、
働いていないお母さんも、
何かのときに預けられるよう
な場所があるといいですね。

市長 民間の保育園に補助をし
て、保育園数を増やしていま
す。それでもなかなか待機児
童はゼロにはならないです



矢野悦子さん

社会人。意見交換の場など積極的に
参加して、女性目線でのモノの考
え方などを社会に発信していきたい
です。成人になって、自由になる
ところもありますが、自由には責任
が伴います。責任という二文字を
忘れず、行動していこうと思
います。

ね。まだまだ頑張っていかな
ければならない部分です。今、
公立保育園で一時的保育を行
っている所が五か所ありま
す。このような制度を充実さ
せていく予定です。保育園だ
けではなく、子育てをしてい
るお父さんやお母さんを応援
するような事業も順次やつて
いきます。これから、皆さん
がこうなつて欲しいなとい
うまちにしていきたいです。

清水 今、アルバイトで中学生
に英語を教えています。今
後は、ボランティアとして、
塾に行けなかったり勉強に追
いつけなかつたりする小中学
生を教えたいと考えていま
す。そのような場所が市にあ
ると良いです。どこの学校に
も不登校の生徒はいると思

市長 県で、そういう子どもた
ちのために、ボランティアが
勉強を教えるということをや
っています。川越はまだやつ
ていきたくないと思います。

原 中心地と他が二極化してい
る感じがします。交通のこと
もそうですし、商業施設とか
が中心地に集まりすぎてい
る。遊び場でも何でも本当に
真ん中にぎゅっと寄っている
イメージがあります。そうい



西友里恵さん

学生。世界中の多くの人が、一人
でも笑顔になれるように、医療面で活
躍していきたい。20歳になって、自
分でできることは増えましたが、そ
の分責任も重大になって、自分の行
動が見られていると感じられるよ
うになりました。

うものを分散したうえで、交通網をしっかりと作っていけば、移動しにくかったりってというのがなくなるのではないかと。本当に川越のまちを愛したい、川越の良さをもっと自信を持って言えるまちになっでほしいと思います。

西 川越は面積が広いのに、それがあまり生かされていない感じがします。観光スポットは蔵造りだけではないと思うんです。古い建物や神社などをもっとアピールした方が良くと思います。あと、川越駅西口には何ができるんですか。せっかくの駅前なのに、ずっと何もないので、西口に何かできたらもっと周辺が活性化すると思うんです。

市長 西口には、県との共同で西部地域振興ふれあい拠点施設ができる予定です。まだ名称などは正式に決まっていますが、県と市の施設、あとは商業施設やホールなどが入る予定で、平成26年度中に完成する予定です。

都市としてのインフラの整備がまだまだ足りない部分がありますので、道路も含めて、きちんと整備していく予定です。皆さんにとって、物だけでなく気持ちの上でも住みやす

すいまちを作っていきたいですね。子育てしやすいまち、

安全なまち、そんなまちをつくりたいと思っています。

今年、川越市は90歳！

市長 川越市は今年、市制施行九十周年を迎えます。県内で一番最初に市になったんですよ。「九十年」と聞いて、皆さんはどのような感想をお持ちですか。

原 九十年という年月は、すごいと思います。これからも川越の良さを維持して、九十周年のときに言っていた川越の良さと百周年のときに言っていた川越の良さが一緒であったりほしいとすごく思います。十年後が楽しみです。

清水 九十年のうち僕は二十年しかいないんですけど、川越で育って、川越は大好きです。自分が成長する場をくれた川越でもあるので、今後、更に良くなってもらいたいです。もし川越を出ることになったら、帰ってきたときに「川越に帰ってきたんだ」と

矢野 最近お金がないなどの問題を抱えた市が多いので、そ

ういうことは川越はないと思うんですけど、川越はそのままの川越でいてほしい。この先もずっと良いところは伸ばしていって、もっと発展していけばいいまちになるかなって思います。

「川越に帰ってきたんだ」と



しみず ゆうと
清水 悠斗さん

学生。司法書士か行政書士になって、今までお世話になった川越で、人の役に立つ仕事をしたいと思っています。これからは、仕事や行動など自分の役割を理解して、やらなければならないことを一つ一つ確実にこなせる人になりたいです。

て落ち着けるまちであってほしいです。二十年間ずっと川越で育ってきたので、今では故郷です。そういう人がたくさんいると思います。これからも、そのようなまちであってほしいです。

西 私は転校が多かったのですが、川越に住んだのは延べで七年くらいです。たった七年でもすごくいろいろな思い出があって、私にとっても故郷です。埼玉県だとしてもさいたま市が先にきますが、その後の川越ですって言うんじゃないかと、川越は川越ですって言うユニークさというか、オリジナリティーを大切にしたいなと思います。

市長 皆さんの故郷である川越を更によくしていくために、



かわい よしあき
川合善明川越市長

川越生まれ、川越育ち。今でも、生まれた所から50mくらいしか離れていない場所に住んでいます。ウォーキングが趣味で、よく伊佐沼に散歩に行きます。昨年・一昨年と小江戸川越マラソンのファンランに参加し、皆さんと一緒に走りました。

私も一生懸命やっていきたいと思っています。

皆さんは、今年成人式を迎えられます。二十歳の皆さんは、将来の夢をいろいろ描いて実現できる立場です。二十歳のときからしっかりと考えを持っていてほしいです。でも、「自分はこのなんだ」と、あらかじめ決めてしまわないで、いろいろな可能性を追求してもらえたらと思います。そのような、いろいろな可能性を追求する人が、川越からいっぱい出てくるということが川越にとって、とてもプラスになることだと思っています。期待しています。今日はいろいろな意見をいただき、ありがとうございました。